



磐城市市長に審判

立花氏に再度の榮冠

二十五日告示以来、十五日間に亘る白熱激戦を展
開して最後まで予断を許さなかつた初代磐城市
長並びに教育委員選挙は快晴に恵まれた十日、順
調な出足のもとに午後六時投票を締切り、午後八時
から市内十五ヶ所の投票所から集められ、歴史の宿
命の清票は小名浜第一小学校講堂に詰めかけた二千
余の市民がカタンを飲んでみづめる裡に開票され
たが、結局、予断を裏切り、前小名浜町長立花秀吉氏
が志賀要平氏を千四百三十二票引き離して堂々完勝し、再度當選、初代磐
城市長の榮冠を奪得、一方教育委員は草野、佐藤両氏が固い地域地盤を確
保して五千票を制して歴例的、結果は小名浜地区三候補が亂戦の様相を呈
して峯松氏が組織を擁して三位、長瀬芳郎氏は門馬一氏に千票引き離され
て惜しくも次点に落ちた
開票の結果は次の通り。

市 長
當選 立花秀吉氏 一万二千六百十二票
次点 志賀要平氏 一万一千八百〇票
無効 二百七十六票

教育委員

當選 草野弘平氏 五千六百八十一票
同 佐藤慎好氏 五千二百五十二票
同 峰松宏多氏 四千八百七十八票
同 門馬一氏 四千四百四十四票
次点 長瀬芳郎氏 三千四百四十三票
無効 三百五十五票

※有権者總数：二六五八九〇〇、投票總数二四〇七三
投票率九〇、五四%



発行所 磐城市日新聞社
福島縣磐城市港通51
電話代表387番
編集人 比佐不二夫
発行人



「明朗市政建設へ」

立花氏市政担当の決意新たむ

午後十時半早くも立花氏當選の報は全市に
沸き、立花氏選挙事務所
は運動員と祝賀の市民で
割れかえり黒山の人の波
は歡手にどよめき、しば
しは耳を聳らすばかりと
なり、立花秀吉氏は老顔
をほころびて万々々々を
モミクシヤにされ、し
きも切らぬ布引きの祝
客に引っぱりタコにされ
ながら、各新聞社のカメ
ラ・フラッシュを浴びて
その喜びと市政擔當の力
強い決意を次の様に語つ
ていた

同僚ある市民各位の熱
誠あふれる御支持をい
ただき只々感無量、嬉
しさを胸がばいばいで
今まで随分選挙をやつ
て来たが今度ほど皆さ
ら

市長告示は遅れる？

立花氏登壇は二三日か

一万二千六百十二票をも
つて初代磐城市長に當選
した立花秀吉氏の市長告
示は二、三日遅れる様
である
立花氏は本来ならば十一
日当選証書が交付され、
同日告示されて正式市長
同日告示されて正式市長

前掛 手拭

半天 大漁旗

馬目染工場

のイスクとくことになる
が、磐城市では現在第三
回市議會を期中であり、
十二日に終了する豫定で
あるが十一日に市長と告
示すると事務引継が中途
で非常に困難と複雑を極
めるため十一日午後から

磐城市議會

十二日に本會議開く

第三回磐城市議會は十一
日午前十時から水道、厚
生、土木委員會、午後一
時から財務、總務、農政
各委員會が開かれ、夫々
附託案件を審議、十二
日午前十時から本會議を
開いて厚生、土木、農政
財務、水道、總務各委員
長から委員會報告が行わ
れ、總括質問の上採決さ
れる事になる

小倉管理委員長、當選者
立花秀吉氏、中田職務執
行代理者、長瀬芳郎氏等
が協議の上、何らかの對
策を協議する模様である
改選は九日行われ、次の
通り選出された
▽理事：駒木根忠三、山
野邊庄吉、柳内五郎、
鈴木芳之助、野崎左四
郎、高萩治四郎、大和
田喜平、永井一裕、小
泉工一
▽監事：高萩儀一、石井
幸平、日高ゲン海
（駒木根忠三氏）の役員

玉川農協で

役員を改選

外務社員

男女年令不問希望者は
履歴書持参の事
本社業務部
本 社 業 務 部
内 科
小 兒 科
皮 膚 科
高 木 醫 院
磐城市字定西五
電話四九九

産婦人科

小名浜横町 電話二二三
院長 久保田眞一
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ

久保田眞一
院長 久保田眞一
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ

疲勞に!!ポリゴン
就寝前の一服は明日の活動力
虫下しに!アスカS
今迄にない理想的な虫除薬
誠實と薬効で信頼される
長生堂藥局
磐城市中島通り 電話三七〇

原式ロケット高速度手編器
☆市制施行記念奉仕セール☆
シンガー・ブラザー・トヨタ
バイン・オリエント・セイコーシャ
現金14,000円より各種 中古5,500円より6,500円マデ
シンガーマシン福島県販賣店
石川ミシン商會小名浜支店
磐城市小名浜町 古港30 電話466番

故草野エツ儀葬送の際は御多用中の
處遠路態々御会葬下され且つ御鄭重
なる御香料を賜わり御芳情誠に有難
べき處座居ました早速参上御禮申上ぐ
上げます
昭和二十九年五月十一日
福島縣磐城市小名浜町町
藤太郎漁業部
喪主 草野増太郎
親戚 總代理 比佐野廣太郎
比佐野庄太郎

石井醫院
入院 隨意
外科 性病科 科 科
レントゲン科
勞災保險指定醫
磐城市小名浜 電話四七二番

祭典
祈新海上安全
五月十四日
小名浜鎮座
社 鹿島神社
社 掌 馬 上 安 太 郎
社 總 代 一 安 太 郎

旅行シーズン
リツクサツク130円より
學費120円より6000圓
学生服セーラー服各種入荷
ギヤパンナイロン学生服入荷
ボストン旅行セット新入荷
運動靴ソニー洋傘洋傘入荷
春セーター婦人子供新入荷
婦人雨靴レインコート入荷
ワイシャツ新柄ネクタイ
化粧品 柳屋メナ
ジュジュウウ毛糸
カネボロ春毛糸
ちどりフトン綿

平マーケット
雨もまた楽し旅行に通勤に
網レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇円より各種入荷
洋傘にビニール張り登山帽
營 業 店
小名浜第二小学校前電話七

